

新日軽

サイクルシステム 組立施工マニュアル

この度は、新日軽の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
正しい施工をしていただく為此のマニュアルをお読みください。
施工完了後はお施主様へお渡しください。

施工上の注意事項

- ①モルタル用に海砂を使用されますと、多量に塩分が含まれていますから、アルミの腐食の原因になりますので使用を避けていただくか、十分水洗いしたものをご使用ください。
- ②モルタルやコンクリートの抽出液は強アルカリ性で、しみやむら等の外観不良や腐食の原因になりますので工事中にアルミの表面に流れないようにご注意ください。
- ③モルタルやコンクリートの急結剤は腐食の発生や促進作用があるので、その使用を避けていただくか、塩化カルシウムや塩素系の化合物、珪酸ナトリウム等の入っていないものをご使用ください。
- ④施工時にアルミ製品の表面に付着したモルタルやコンクリート等は速やかに清掃してください。また表面にキズをつけますと腐食しやすくなりますので取り扱いには十分ご注意ください。
- ⑤アルミ製品等の異種金属が接触しないようにしてください。接触する場合にはビニールテープ等を貼るか塗料等で絶縁処理をしてください。
- ⑥腐食の恐れのある接着剤や化学薬品を施行上使用する場合は、アルミ製品と接触しないようにしていただくか、接触する部分を完全に養生してください。
- ⑦施工終了後は昇降オペレーターの操作を行い、不具合が無いか確認してください。
- ⑧みだりに改造しないでください。

この手引き書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味	絵表示	ご使用上の注意とお願い
	この表示を無視して誤った取り扱いをすると使用者等が負傷する危険や物的損害の発生が予想されることを表しています。		「必ず行っていただくこと」を示しています。

この組立施工マニュアルは、カーポート(エクジスR・エクジスワイドR)取付け用とマルコポール取付け用のサイクルシステムについて説明しています。
よくお読みいただいた後で、施工作业を開始してください。

注意

- 各ボルト・ビス類は確実に締付けてください。
- 無理にボルト・ビスを締付けないでください。
破損の原因となります。

※このマニュアル内のイラストは、操作側(ハンドル側)から見た方向を表わしています。

拾い出し表と梱包内容

●開梱時に下記の品物がそろっているか確認してください。

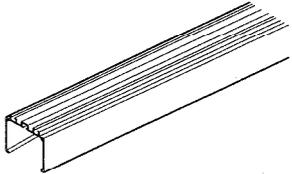
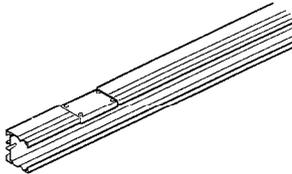
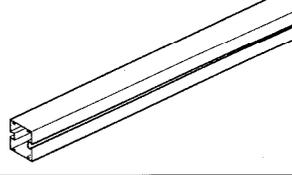
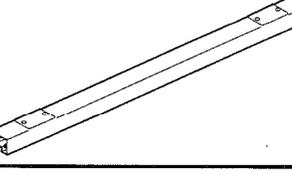
拾い出し表

名称	記号	カーポート		マルコポール用	備考	
		エクジスR用・エクジスワイドR用				
フレームセット	ENBG1	1セット	2セット	1セット	梱包内容参照	
車輪受けレールセット	ENBG2	1セット	2セット	1セット	車輪受けレール1本	
別売り部品	エクジスR・エクジスワイドR用部品箱	ENBG3	1箱	2箱	—	梱包内容参照
	マルコポール用部品箱	ENBG4	—	—	1箱	

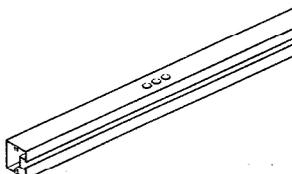
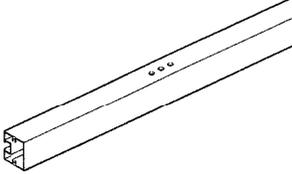
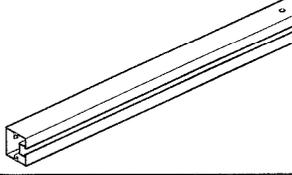
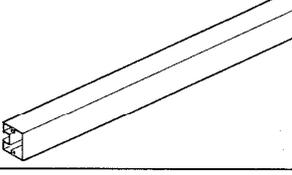
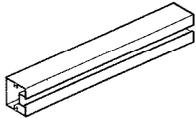
梱包内容

●フレームセット ENBG1

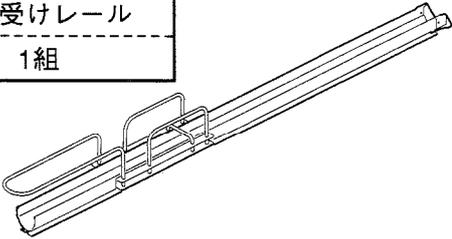
〈ガイドレール枠セット〉

名称	略図
長さ寸法×本数	
上枠	
L=1800×1	
ガイドレール縦枠 R/L	
L=2398×2	
オペレーター縦枠 (ラベル付き)	
L=2398×1	
下枠	
L=1217×1	

〈リフトセット〉

名称	略図
長さ寸法×本数	
上框	
L=1013×1	
下框	
L=1013×1	
縦框	
L=820×2	
縦棧	
L=720×1	
アーム	
L=250×2	

●車輪受けレールセット ENBG2

車輪受けレール	略図
1組	

別売り部品

●エクジスR・エクジスワイドR用部品箱 **ENBG3**

表内の () は個数を表わしています。

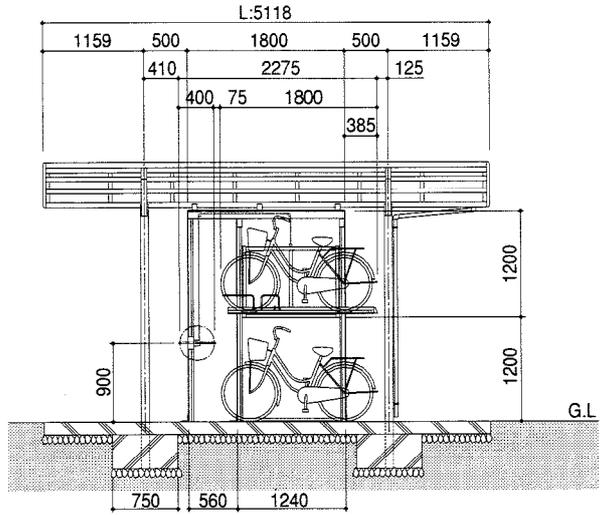
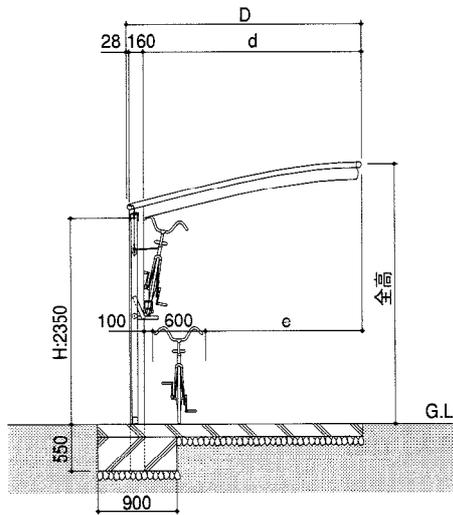
名称 記号	梱包内容
レール枠部品セット SK-1268-01	上枠木口フタ(2)・φ4×12Lナベ [タッピン2種] (8)・φ4×45Lナベ [ガイド付き] (12) 滑車セット(2)・M4×12Lトラスビス(4) ワイヤーアイボルト(1)・M8用平座金(1)・M8用バネ座金(1) 上ストッパーセット(2) 上ストッパー(2)・ネジ持ち(2)・六角ボルトM18×16L(4)・M8用平座金(4)・M8用バネ座金(4) オベレーター取付金具セット(1) 六角ボルトM8×16L(4)・六角ナットM8(4)・M8用平座金(4)・M8用バネ座金(4) 昇降オベレーター(1) 六角ボルトM8×16L(2)・M8用平座金(2)・M8用バネ座金(2)
リフト部品セット SK-1268-02	ガイドローラーセット(4) 六角ボルトM8×16L(8)・六角ナットM8(8)・M8用平座金(8)・M8用バネ座金(8) 自転車バンドフックセット(1) 六角ボルトM8×16L(1)・袋ナットM8(1)・M8用平座金(1)・M8用バネ座金(1) 端部キャップ(6)・φ4×12Lナベ [タッピン2種] (12) ビス孔カバー(8)・φ4×45Lナベ [ガイド付き] (16) アーム吊り材(2) 六角ボルトM8×16L(4)・六角ナットM8(4)・M8用平座金(4)・M8用バネ座金(4)
車輪受けレール 部品セット SK-1268-03	レール端部キャップ(1) レール受け(2) 六角ボルトM8×16L(4)・六角ナットM8(4)・M8用平座金(4)・M8用バネ座金(4)
エクジスR・ エクジスワイドR用 部品セット SK-1268-04	取付アングル(3)・カーポート取付アングル(3) 四角ボルトM8×18.5L(3)・六角ボルトM8×20L(6)・後施工アンカーM8×70L(3) 六角ナットM8(12)・M8用平座金(12)・M8用バネ座金(12)
取扱いの手引きセット SK-1268-06	取扱いの手引き [MET-1023] (1) レンチ [M6・M8] (1)
マニュアル ME-1355	組立施工マニュアル(1) ※このマニュアルです。

●マルコポール用部品箱 **ENBG4**

名称 記号	梱包内容
レール枠部品セット SK-1268-01	上記参照
リフト部品セット SK-1268-02	上記参照
車輪受けレール 部品セット SK-1268-03	上記参照
マルコポール用 部品セット SK-1268-05	取付アングル(6)・ネジ持ち(5) 六角ボルトM8×16L(5)・六角ボルトM8×20L(6)・後施工アンカーM8×70L(1) 六角ナットM8(7)・M8用平座金(12)・M8用バネ座金(12)
取扱いの手引きセット SK-1268-06	取扱いの手引き [MET-1023] (1) レンチ [M6・M8] (1)
マニュアル ME-1355	組立施工マニュアル(1) ※このマニュアルです。

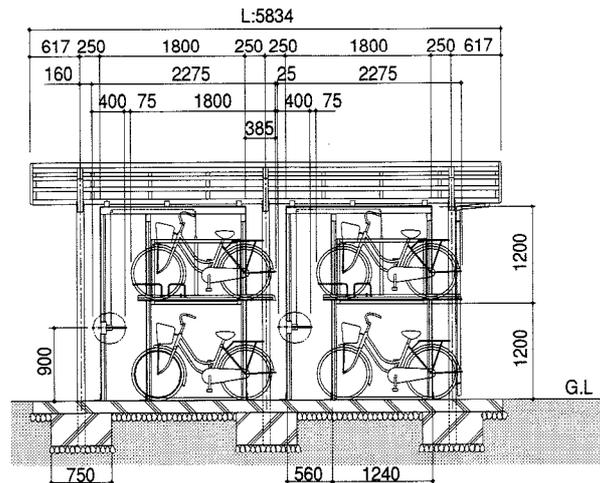
納まり図

エクジスR

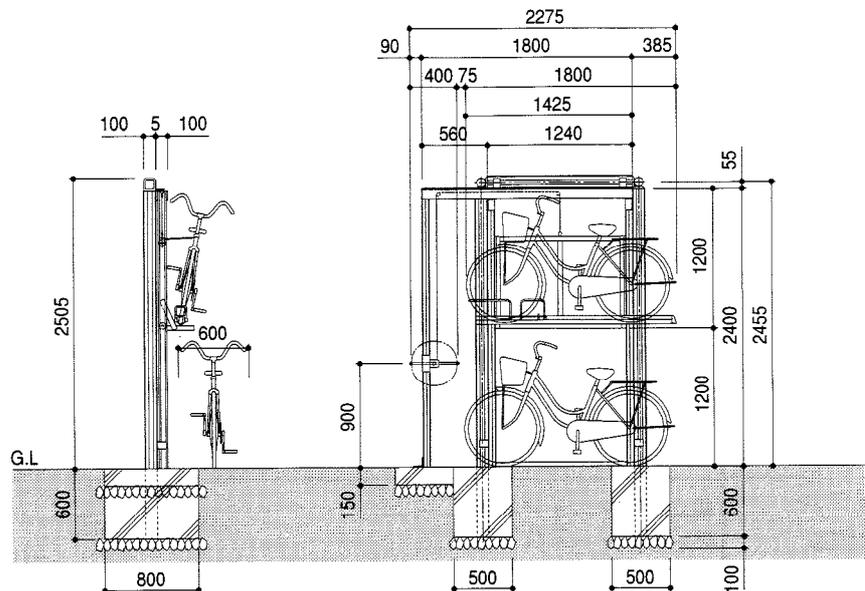


※ この図は間口D:27です。

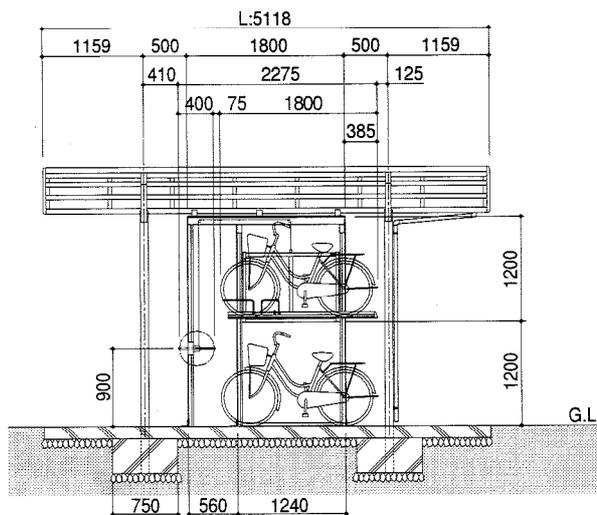
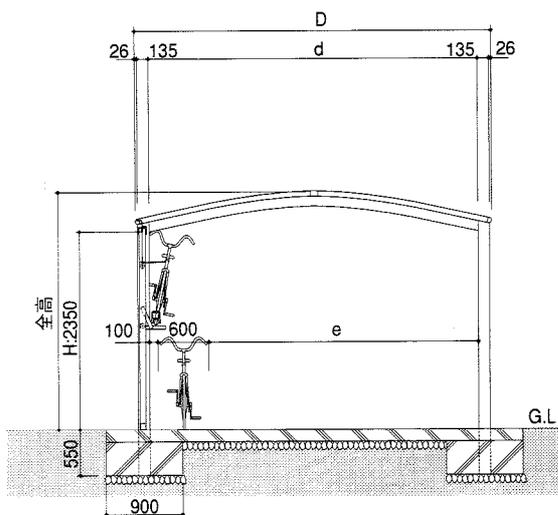
寸法表			
間口呼び	D:24	D:27	D:30
呼び寸法	2385	2682	2960
d:柱内寸法	2197	2494	2772
e:車庫残り開口寸法 (d-700)	1497	1794	2072
長柱全高寸法	2894	2968	3037



マルコポール (100角)

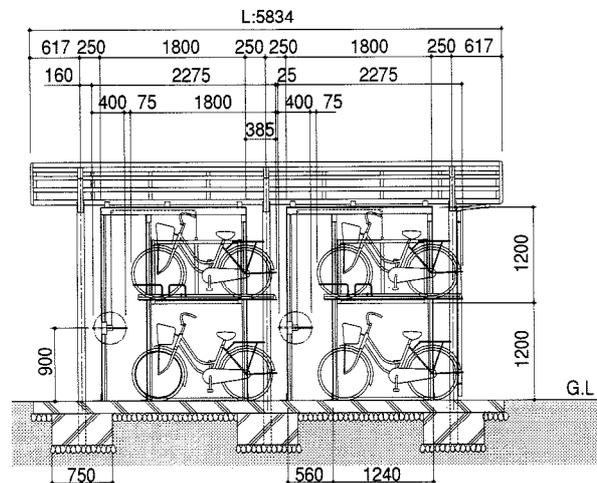


エクジスワイドR

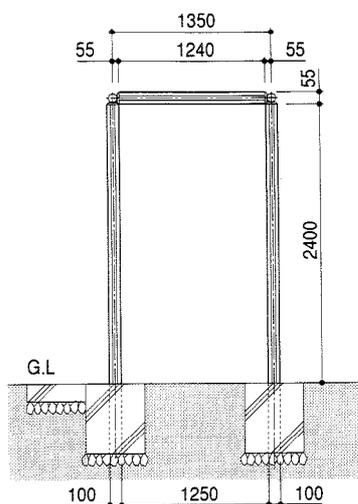


※ この図は間口D:42です。

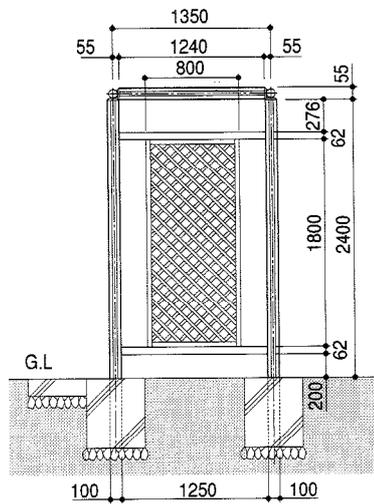
寸法表					
間口呼び	D:36	D:42	D:48	D:51	D:54
呼び寸法	3600	4200	4782	5080	5380
d:柱内寸法	3278	3878	4460	4758	5058
e:車庫残り開口寸法 (d-700)	2578	3178	3760	4058	4358
長柱全高寸法	2746.5	2810.5	2801.5	2834.5	2864.5



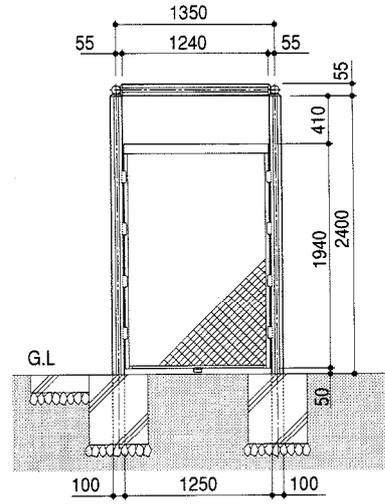
●標準



●トレリス付き



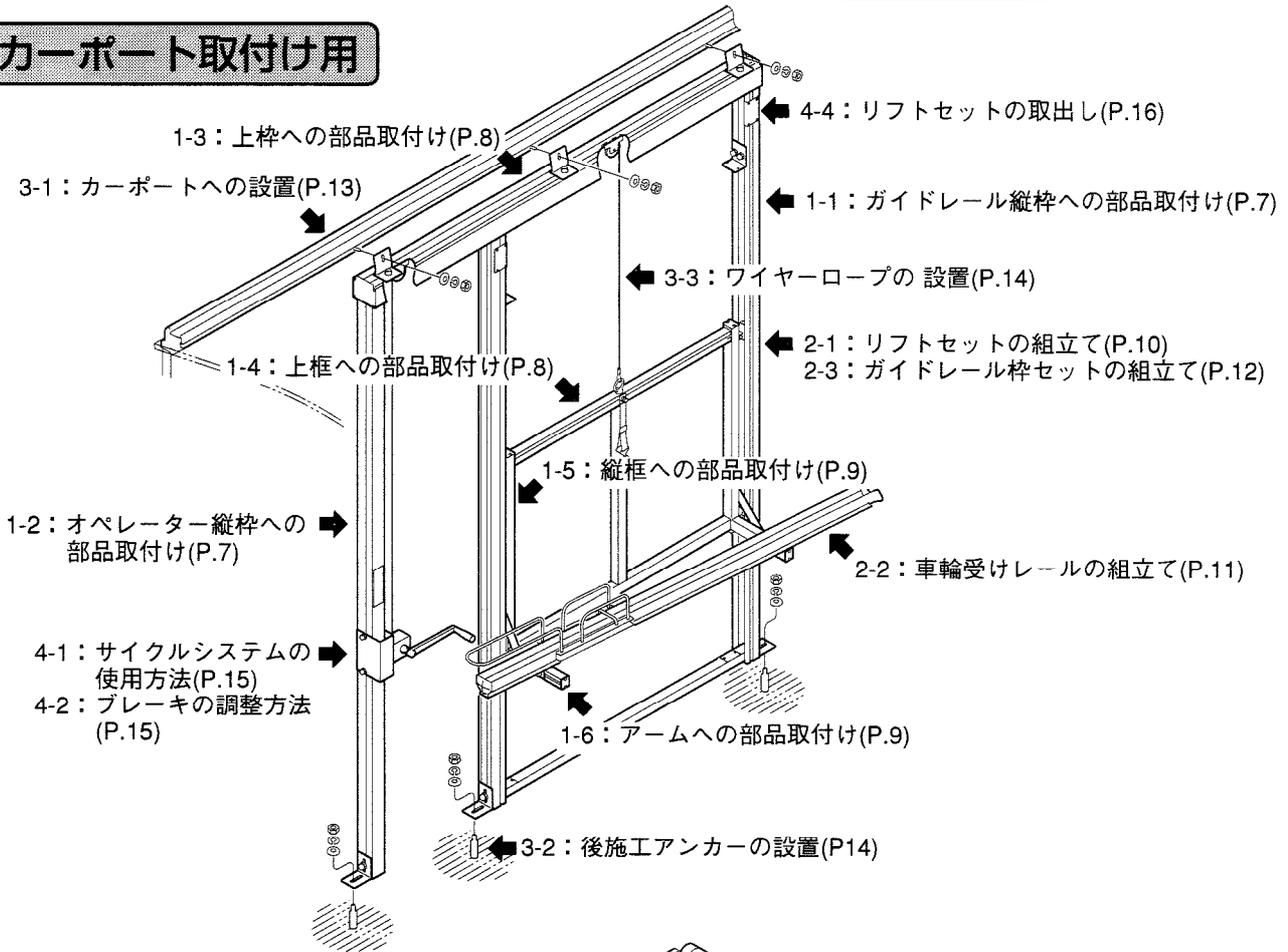
●ロールスクリーン付き



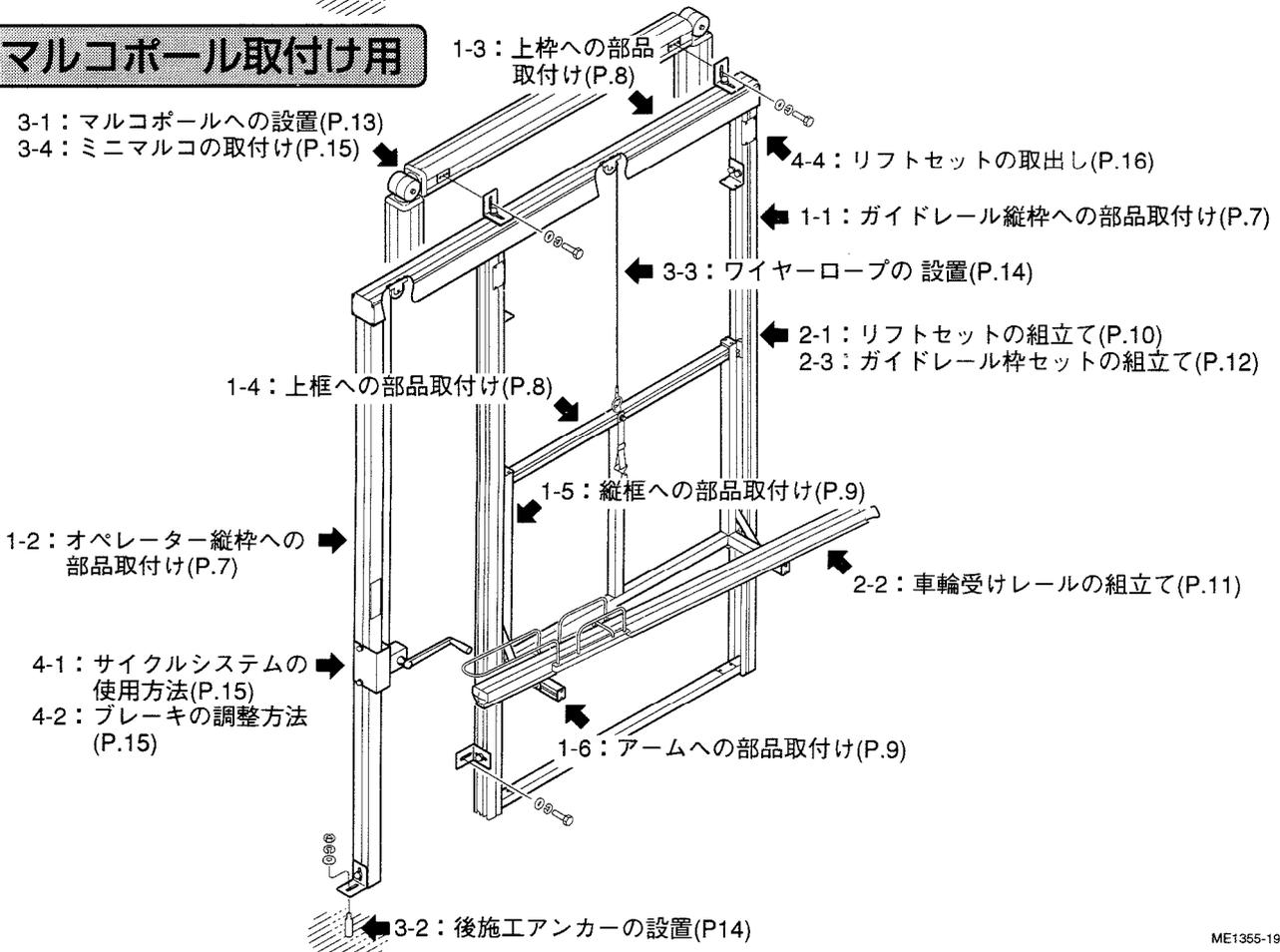
外観図

●組立施工および調整の説明項目を示しています。
 施工作業前にご確認ください。
 ※ ()内は説明ページを示しています。

カーポート取付け用



マルコポール取付け用



1

部材組立て前の部品の取付け

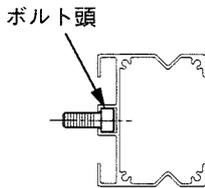
●部材の取付孔を塞がないように、各部品を仮止めしてください。施工終了前に、位置を調整して、本締めします。

ガイドレール枠セット

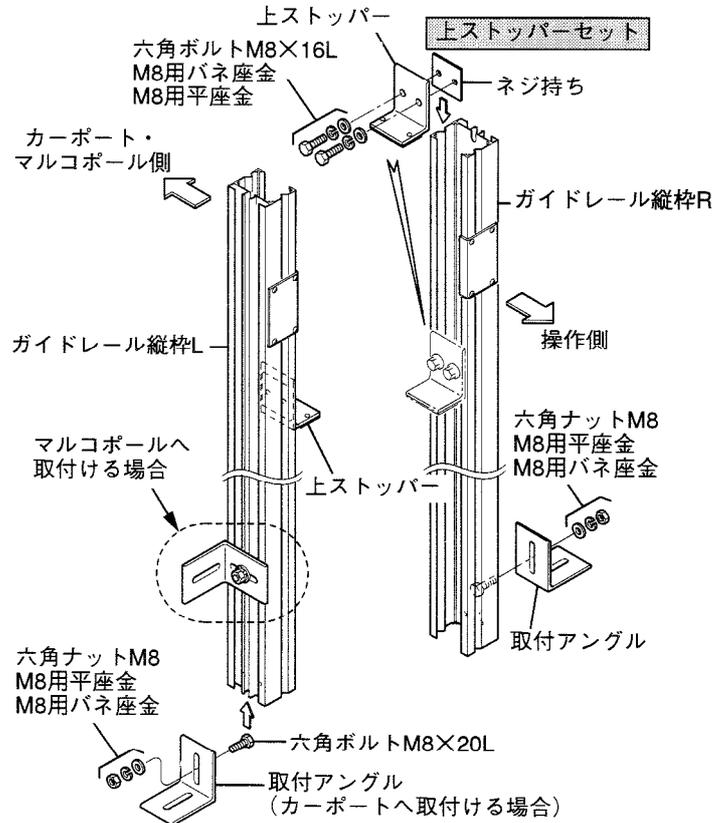
1-1 ガイドレール縦枠への部品取付け

上ストッパー・取付アングル

- ①図を参考に「上ストッパー」と「取付アングル」を取付けてください。
- ・上ストッパーの位置決めは、16ページの「4-3：施工終了前の調整」で行います。
 - ・取付アングルはボルト頭を溝に入れて、下枠用の取付孔を塞がない位置に仮止めしてください。



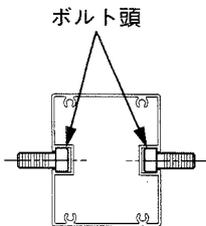
❗カーポートへ取付ける場合と、マルコポールへ取付ける場合では、取付アングルの方向が違います。間違えないようにしてください。



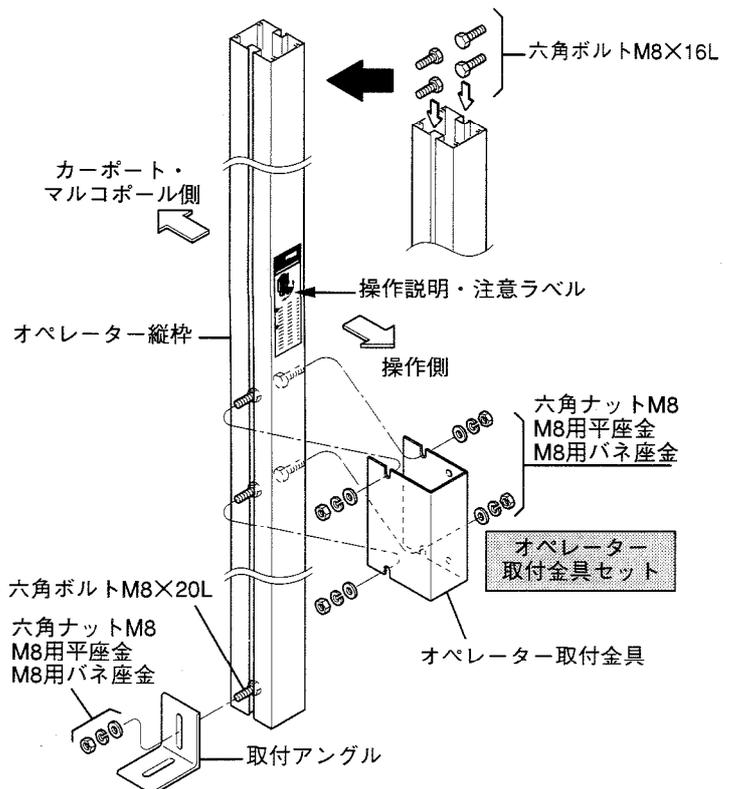
1-2 オペレーター縦枠への部品取付け

オペレーター取付金具・取付アングル

- ①図を参考にボルト頭を溝に入れて、「オペレーター取付金具」と「取付アングル」を取付けてください。



❗オペレーター縦枠の注意ラベル（昇降オペレーターの操作方法）が操作側（ハンドル側）になるように部品を取付けてください。



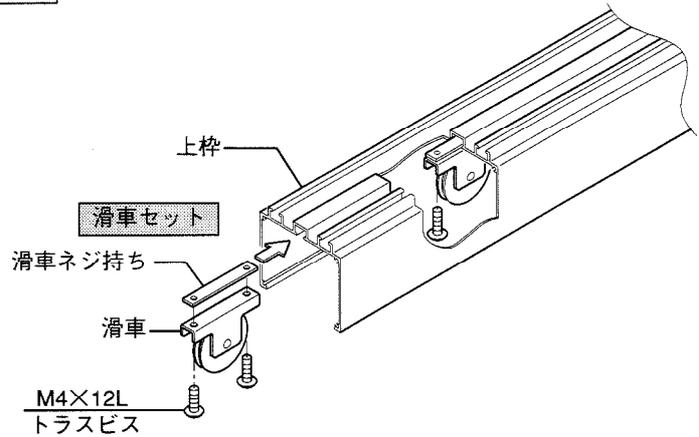
部材組立て前の部品の取付け

1-3 上枠への部品取付け

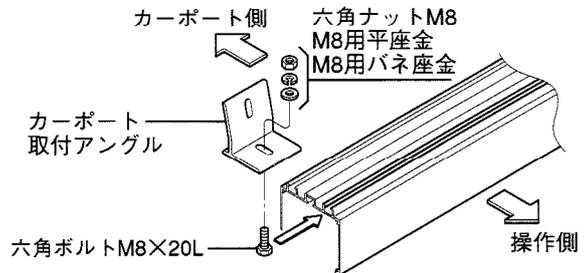
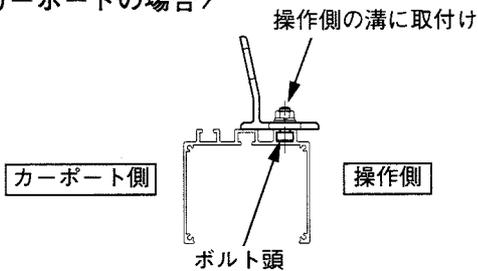
滑車・カーポート取付アングルまたは取付アングル

- ①「滑車」2個を取付けてください。
・滑車の位置決めは、14ページの「3-3：ワイヤーロープの設置」で行います。
- ②ボルト頭を溝に入れて、「カーポート取付アングル(3個)」または「取付アングル(2個)」を取付けてください。
・縦枠用の取付孔を塞がない位置に仮止めしてください。

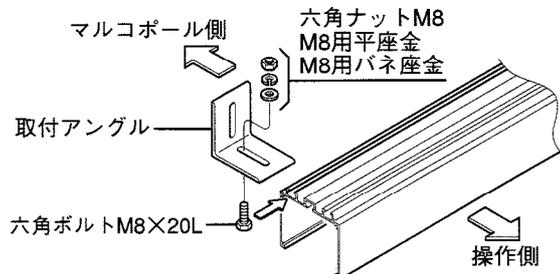
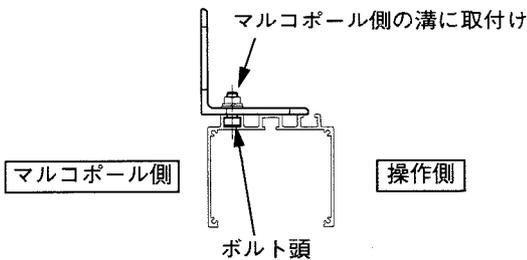
! カーポートへ取付ける場合と、マルコポールへ取付ける場合では、部品が違います。
間違えないようにしてください。



〈カーポートの場合〉



〈マルコポールの場合〉

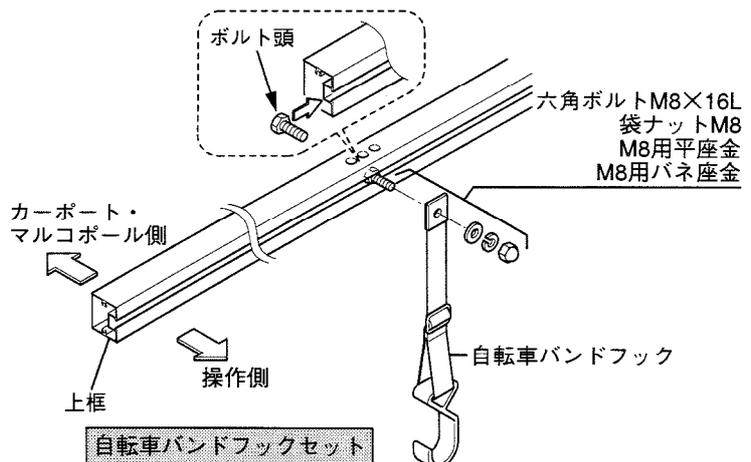


リフトセット

1-4 上框への部品取付け

自転車バンドフック

- ①図を参考にボルト頭を溝に入れて、「自転車バンドフック」を仮止めしてください。
・自転車バンドフックの位置決めは、16ページの「4-3：施工終了前の調整」で行います。



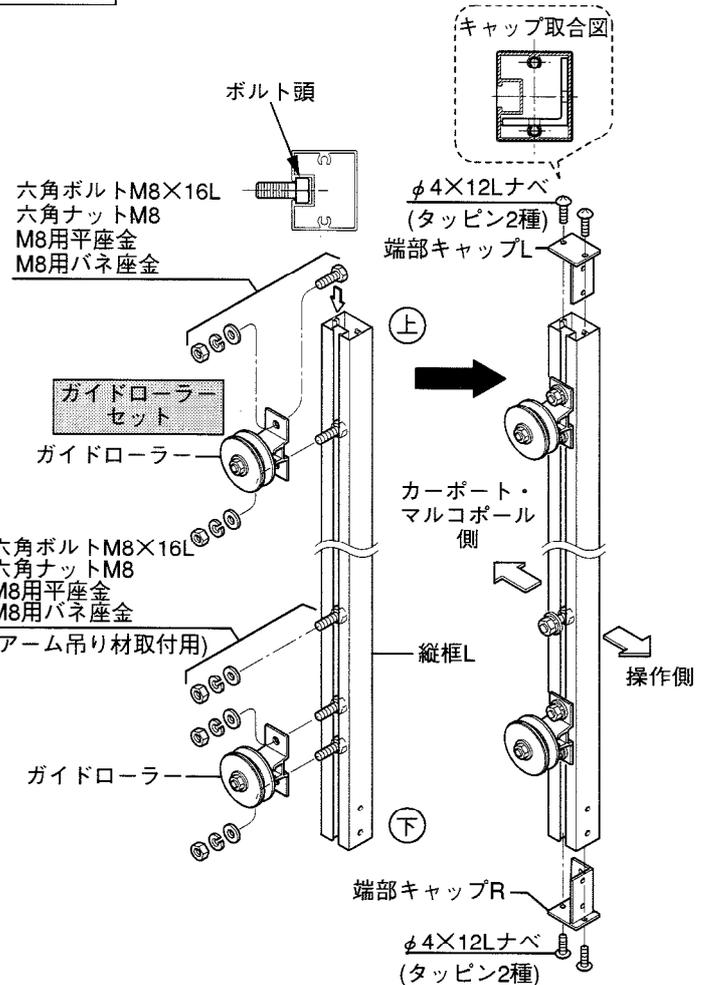
1-5 縦框への部品取付け

ガイドローラー・アーム吊り材用ボルト・端部キャップ

- ①図を参考にボルト頭を溝に入れて、「ガイドローラー」と「アーム吊り材用ボルト」を取付けてください。
・縦框の上下を確認してください。
- ②「端部キャップ」(裏板付き)を縦框の上下に取付けてください。

! 取付け後、縦框の加工孔と裏板部の孔位置が合っていることを確認してください。
孔位置が合っていないと、リフトセットの組立てができません。

裏板部
この面が操作側になるように取付ける。

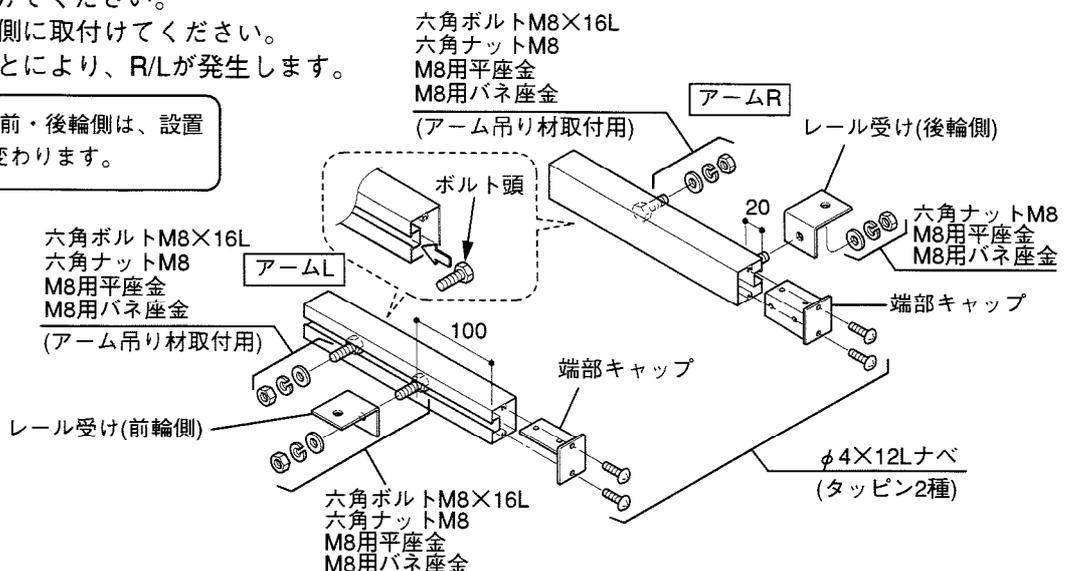


1-6 アームへの部品取付け

端部キャップ・レール受け・アーム吊り材用ボルト

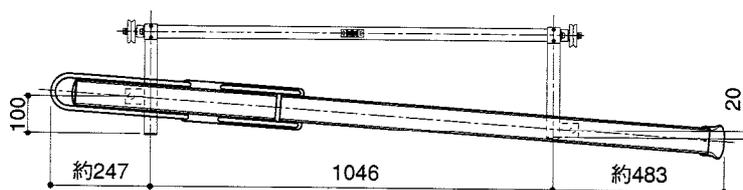
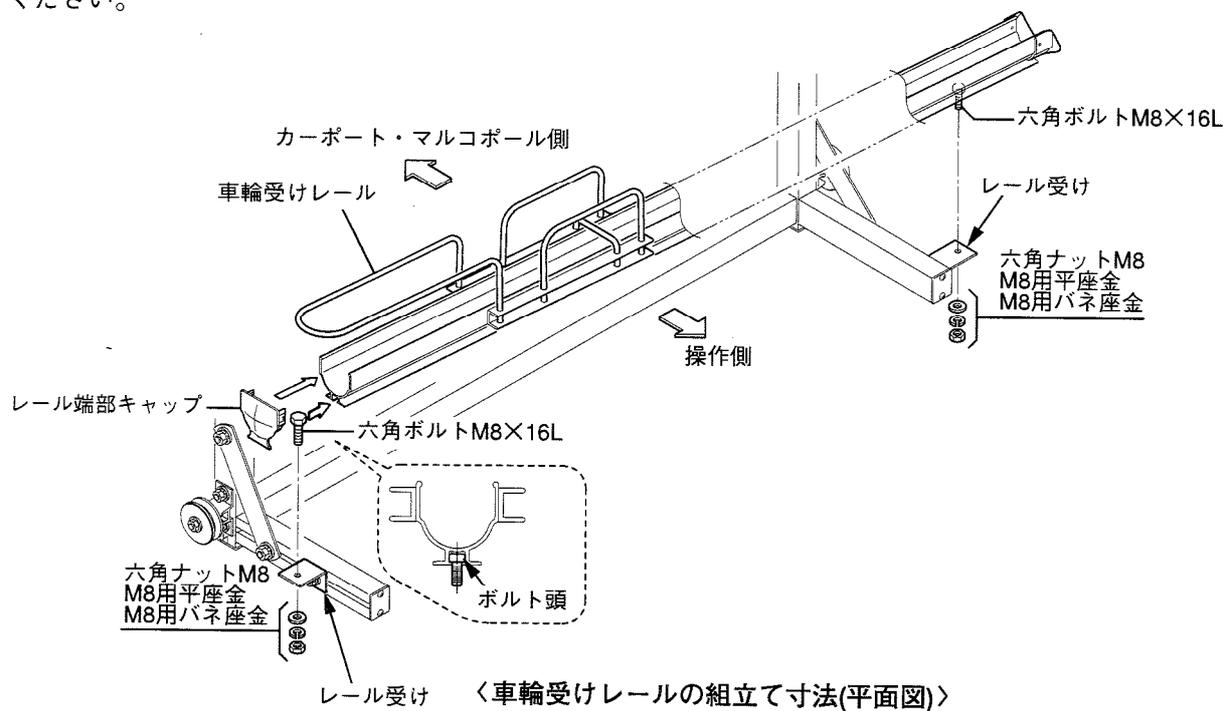
- ①図を参考にボルト頭を溝に入れて、「端部キャップ」・「レール受け」および「アーム吊り材用ボルト」を取付けてください。
・端部キャップは片側に取付けてください。
・部品を取付けることにより、R/Lが発生します。

! アームのR/Lと前・後輪側は、設置の向きにより変わります。



2-2 車輪受けレールの組立て

- ① 車輪受けレールの溝にボルト頭を入れて、アームのレール受けに取付けてください。
- ② レール端部キャップを車輪受けレールにはめ込んでください。

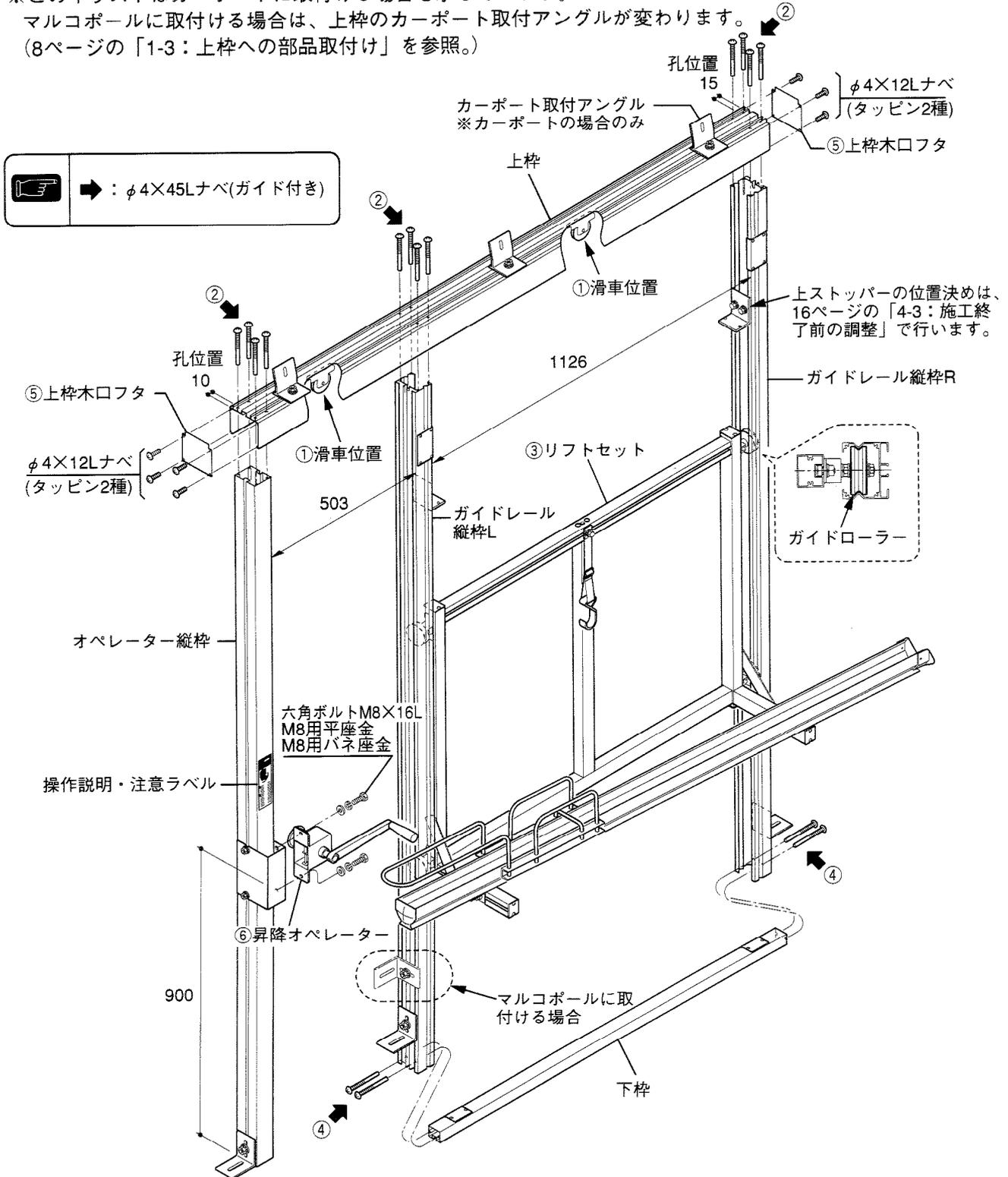


2-3 ガイドレール枠セットの組立て

- ①滑車が図示付近の位置にあるか確認してください。
・滑車の位置決めは、14ページの「3-3：ワイヤーロープの設置」で行います。
- ②上枠と縦枠（ガイドレール縦枠R/L・オペレーター縦枠）をφ4×45Lナベ(ガイド付き)で組立ててください。
- ③リフトセットのガイドローラーをガイドレール縦枠にセットしてください。
- ④下枠とガイドレール縦枠をφ4×45Lナベ(ガイド付き)で組立ててください。
- ⑤上枠木口フタを取付けてください。
- ⑥昇降オペレーターを取付けてください。

※このイラストはカーポートに取付ける場合を示しています。

マルコポールに取付ける場合は、上枠のカーポート取付アングルが変わります。
(8ページの「1-3：上枠への部品取付け」を参照。)



3

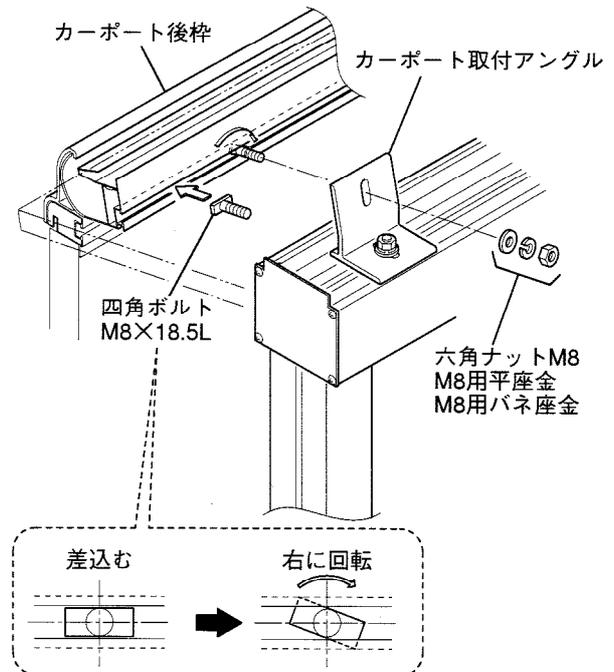
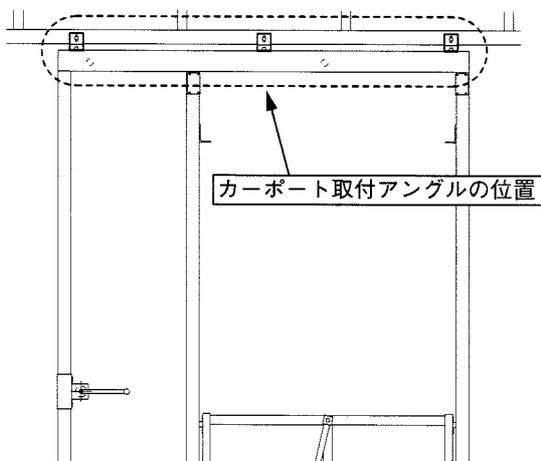
設置

●このシステムの設置は、カーポートとマルコポールで設置のしかたが異なります。間違えないようにしてください。

3-1 カーポート・マルコポールへの設置

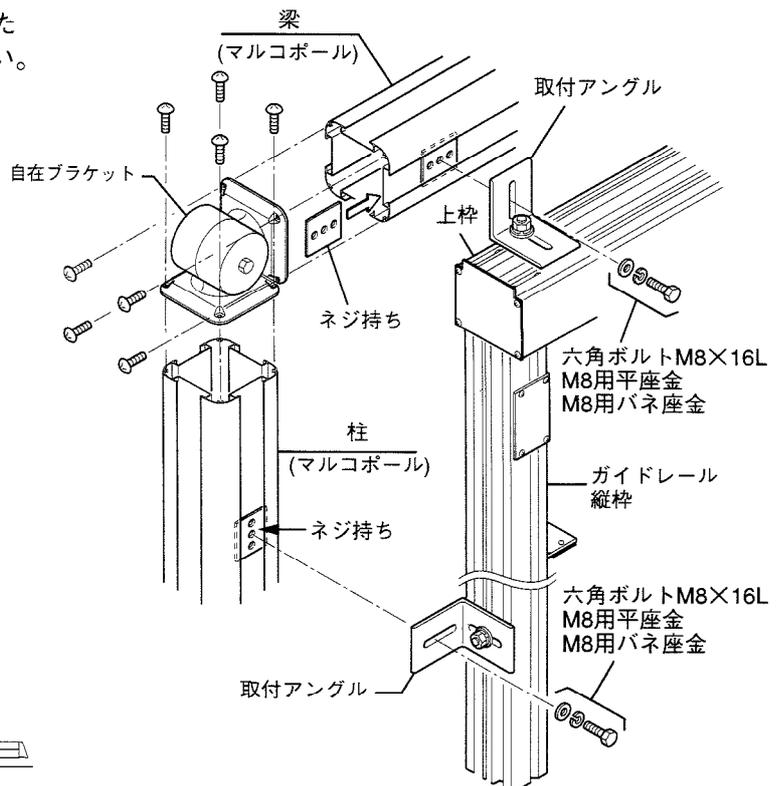
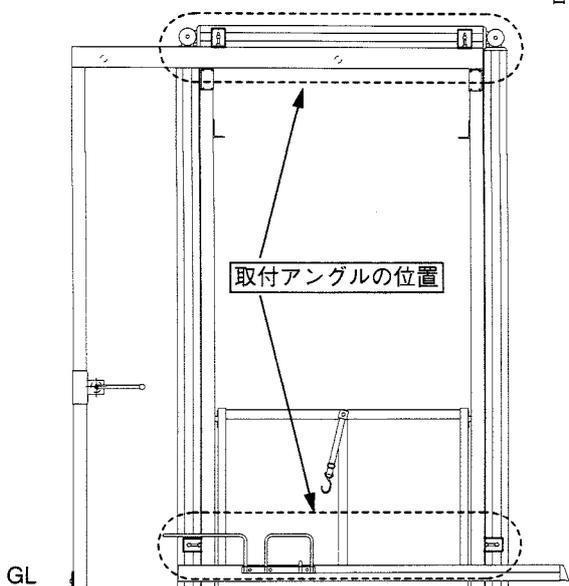
カーポートへの設置

- ①四角ボルトの頭をカーポート後枠の溝に入れて、右方向に回転してください。
 - ②カーポート取付アングルを四角ボルトに取付けてください。
- ・長孔で調整して、位置決めしてください。



マルコポールへの設置

- ①マルコポールの柱と梁材の溝に入れておいたネジ持ちに取付アングルを取付けてください。
- ・長孔で調整して、位置決めしてください。

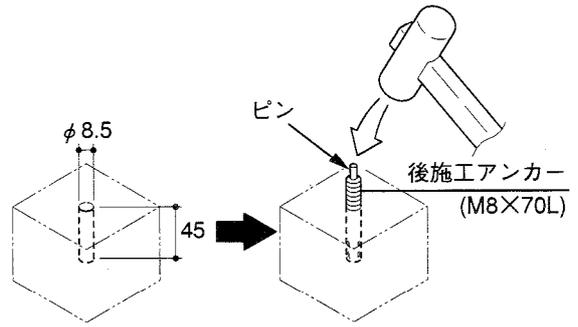


3-2 後施工アンカー(芯棒打込み式アンカー)の設置

- ① サイクルシステムの垂直・水平・通りを確認してください。
- ② アンカーの位置を決め、下記の要領でアンカーを打込んでください。

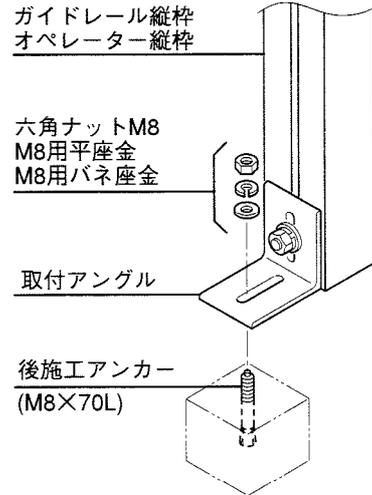
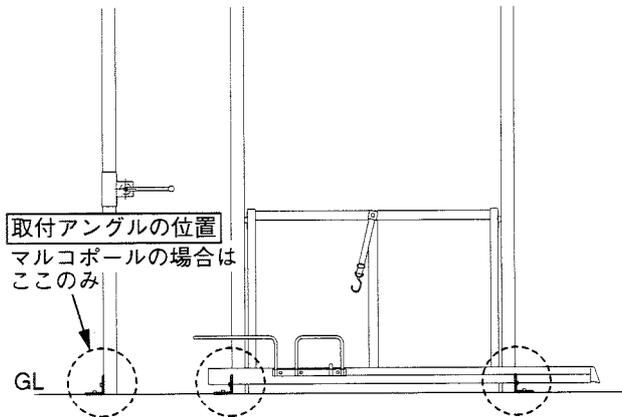
芯棒打込み式アンカーの施工方法

1. コンクリートドリルで、 $\phi 8.5$ ・深さ45mmの穴をあけます。
2. 穴のゴミを取除きます。
3. アンカーを穴に差込み、ピンをハンマーで打込みます。



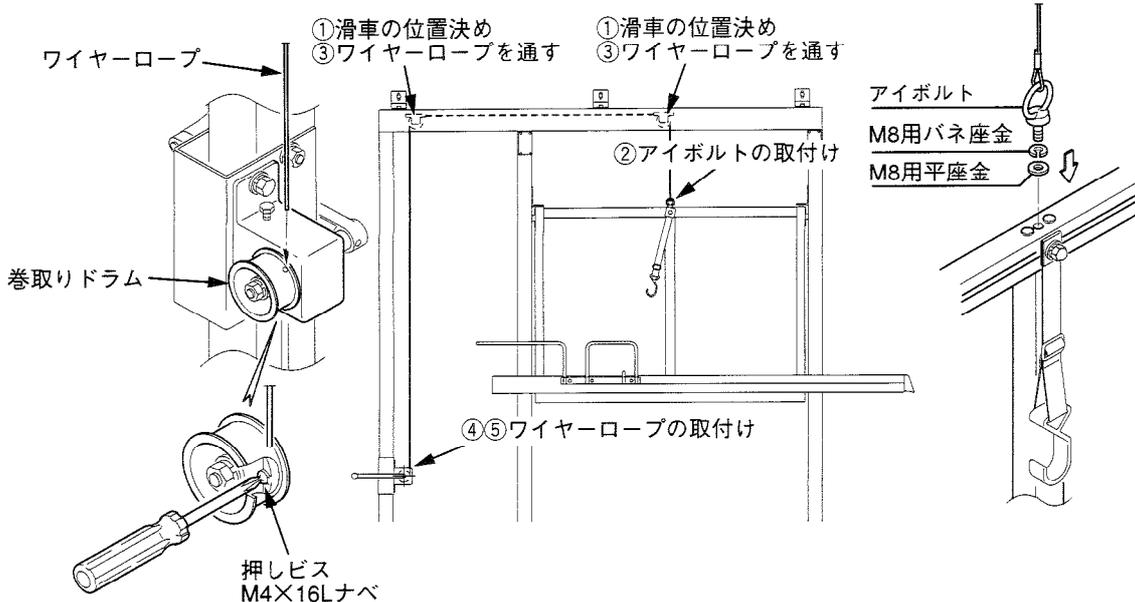
- カーポートの場合 : 3箇所
- マルコボールの場合 : 1箇所 (オペレーター縦枠)

- ③ 取付アングルをアンカーに取付けてください。



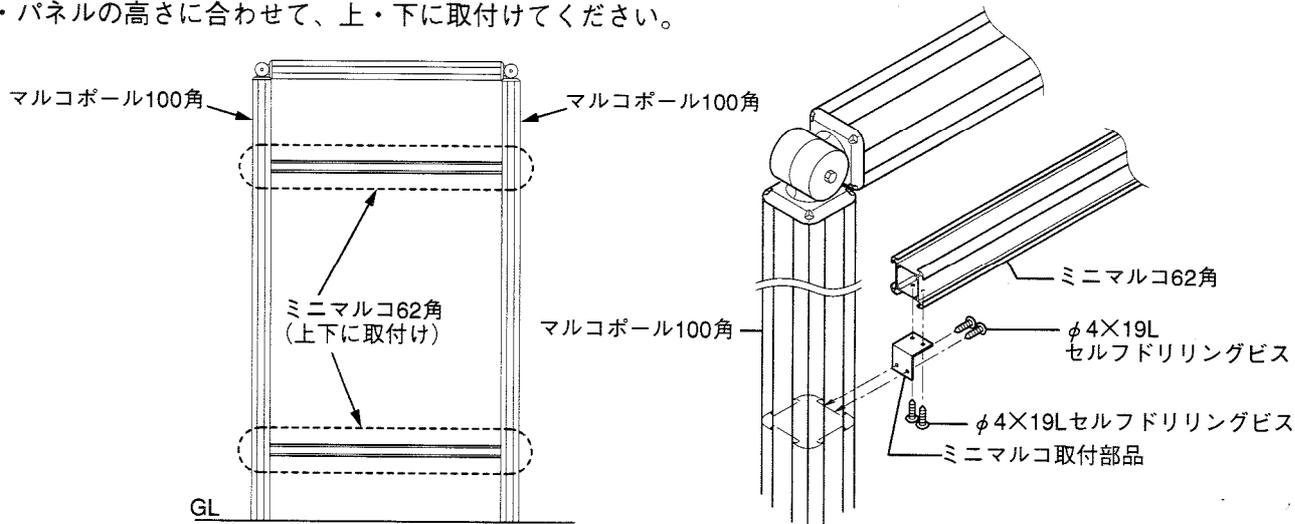
3-3 ワイヤロープの設置

- ① ワイヤロープが垂直になるように、滑車(2個)を位置決めしてください。
- ② リフトセットにアイボルトを取付けてください。
- ③ ワイヤロープを滑車に通してください。(2箇所)
- ④ 昇降オペレーターの巻取りドラムの押しビスを緩めてください。
- ⑤ ワイヤロープの先端を巻取りドラムの孔に差込み、押しビスを締付けてください。



3-4 ミニマルコの取付け

- ①フォレスタイートレリスパネルを取付ける場合は、マルコポール100角の間にミニマルコ62角を取付けてください。
 ・パネルの高さに合わせて、上・下に取付けてください。



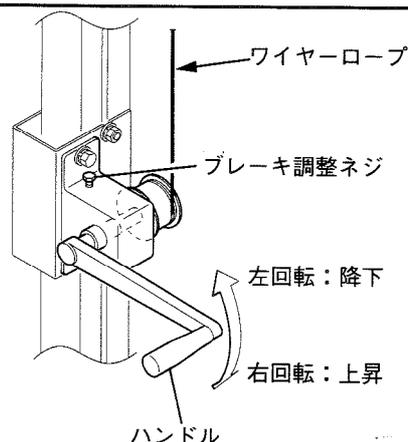
4 調整

4-1 サイクルシステムの使用法

- ①自転車を車輪受けレールに載せてください。
- ②自転車バンドフックのフックを自転車のフレームに掛けてください。
- ③昇降オペレーターのハンドルを回してリフトセット（自転車共）を昇降させてください。

上昇：ハンドルを右（時計回り）に回してください。

降下：ハンドルを左（反時計回り）に回してください。



4-2 ブレーキの調整方法

- ・ブレーキ調整ネジは、25kgの自転車を載せた時につり合うトルクで設定されています。
- ・通常は調整の必要はありません。
- ・長年ご使用いただく中でネジの緩みが考えられますので、調整方法を下記に示します。

昇降オペレーターのブレーキ調整ネジを回すことにより、降下時のトルクを調整することができます。

⚠注意

リフトセット下部を地上から10cm程度の位置にして、ゆっくり少しずつブレーキ調整ネジを回してください。高い位置で調整すると、リフトセットが落下して、けがや事故の原因となります。

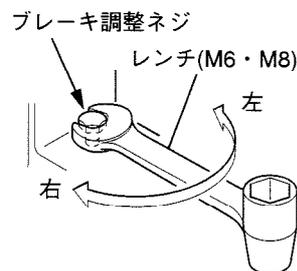
- ・「取扱いの手引きセット」に同封されているレンチ（M6・M8）を使用して、調整してください。
 （市販の六角ボルト用スパナやレンチも使用できます。）

リフトセットが滑り落ちる場合

ブレーキ調整ネジを右（時計回り）に回してください。

リフトセットの降下時ハンドルが重い場合

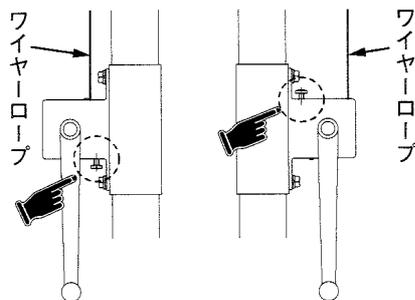
ブレーキ調整ネジを左（反時計回り）に回してください。





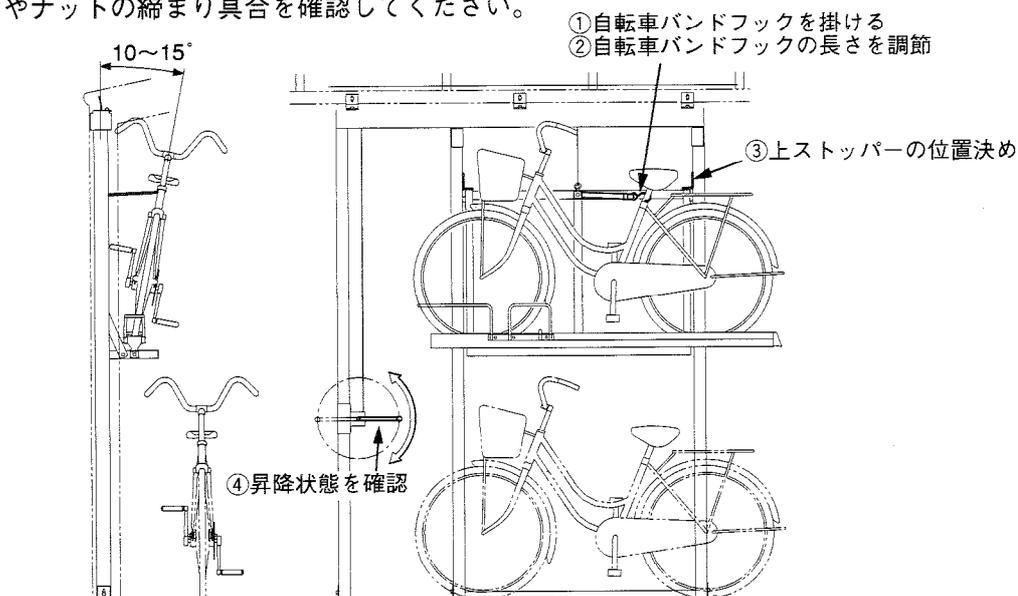
ブレーキ調整ネジは、昇降オペレーターの取付け向きにより、上になる場合と、下になる場合があります

〈ネジが下の場合〉 〈ネジが上の場合〉



4-3 施工終了前の調整

- ① 自転車を車輪受けレールに載せ、自転車バンドフックを自転車のフレームに掛けてください。
- ② 自転車が10°～15°程度傾くように、自転車バンドフックの位置およびバンド長さを調整してください。
- ③ 下に自転車1台が置ける位置を確認して、上ストッパーの位置を決めてください。
- ④ 昇降オペレーターのハンドルを回して、昇降状態を確認してください。
- ⑤ 最後に各取付ボルトやナットの締め具合を確認してください。



4-4 リフトセットの取出し (保守)

- ① 車輪受けレールを取外してください。(11ページの「2-2:車輪受けレールの組立て」を参照。)
- ② 上ストッパーを取外してください。(7ページの「1-1:ガイドレール縦枠への部品取付け」を参照。)
- ③ ガイドレール縦枠のガイドレールカバーを取外してください。(ビス止め)
- ④ ガイドレール取出口からリフトセットのガイドローラーを取出してください。

